

# バストス週報

第八五九号  
昭和四十一年  
十月二十一日  
発行

DIRETOR  
KOITI MORI  
REDATOR  
SHION ODA  
RUA PRES.  
VARGAS 188  
C. POST. 112  
FONE 40  
BASTOS  
C. P.  
ANUAL  
EM 1967  
CR. #  
5.000 -

青嵐 40

## 新大統領に敬意を表し その施政に期待する

元陸相コスタ・エシールバ元帥は予想の通り去る十月三日の選挙で新大統領に当選した。

こんどの選挙は一般国民の直接選によらず、両院議員のみの間接選挙によつたので、これを不平とする反政府議員は一斉に棄権退場したとの事であるが、同じ敗れるなら堂々と反対投票すればよかったのにと思われる。

いつの場合でも、選挙には支持と反対がつきものであるから、支持するのがいやなら反対すればよいので、棄権退場などという、いやがらせをするのは善良な議員の取るべき途ではない。

ブラジル民衆の大部分は、前大統領ゴラル氏の採った左傾的な政策には反対で、心中悪性インフレの蔓延を嫌ったものであった。

その国民の希望によつて六四年改命が起り軍人内閣が成立し、左傾内閣は追放された。

つまり一般国民の希望する民主政治の軌道にかえつたのである。

こうして大改革の際一般政治家の容喙を一々ゆるしては遺憾ながら拾集のつかぬ大混乱を招くのは当然であつて、政治経済の安定するまで改革の主旨を貫くためにも、政権を握った軍部を主班とする内閣を作るのは順当な道である。

救国の大道である。

それにもかかわらず一部の政事家が軍人内閣を嫌つて毒づく様な発言を一再にわたつて試みたことは、決して真に救国の策とは云われぬ。

われわれが最も嫌つていたインフレもカステロ政権によつて充分ではないが、脱している。

政局も次第に動搖の域を脱している。

革命政府は必死となつて政経の安定を計つていればこそ、二年たらずのうちにある程度の治績を上げたのである。

それを反対のための反対であるような無責任な放言をするのは、さきさういばかりでなく、国家をあやまる所業といわざるを得ない。

われわれは無条件で革命政府の行績を支持すべきものと思う。

## UAKAMOTO

健康の素

### わかもと

わかもとは  
世界唯一の

癌の子防薬



贈つてよし

贈られてよし

わか化粧品は 最も氣のきいた  
プレゼントです

ご近所の薬局で

お求め下さい

わかもと製薬株式会社  
わか美容化学研究所

聖市郵函三六五六

## SAPATARIA BASTOS

C.P. 759 FONE 55

### 早川靴店

電話五五 郵函一五九



良い皮革

はき心地

よい靴を穿め下さい  
いっまでも飽きません

こんど当選したコスタ大統領は、陸相  
時代から革命の主旨貫徹に懸命であつた  
諸相の内、最も光っている存在であつた。

この人ならば、革命の精神を立派に完結  
できると見込まれ、次期大統領へ出馬の  
意を表明した時は、国民大衆は心から安



増し、今やその実現を見るに及んで心から敬意を表している。

新大統領といえども神様ではないから、或は国民の期待に萬事副い得ない事態が起るかも知れないが、ゆっくりと、その政策を見守り支持して行きたいものである。

誰の考えも同じであらうが、吾々の一番早急のどんでいるものはインフレが一安定期間のことにつきる。

過日リオ・サンパウロなどで大學生が安定期間をくんで月謝値下げのデモを行い治安を脅かす分と手こずらせたことがあろう。

坐り込んだり、警官となぐり合をしたり、目的貫徹のためには手段を選ばぬ、といったやり方である。

民主主義の官憲の手で阻止されると、「非民主主義」のやり方が民主的であるかないか、まことに心寒きものを感じた次第である。

一般諸物価の上昇につれて月謝の上つていくこともインフレの一環である、インフレが半暴力的行為で鎮静するものかどうか。

しかし、政治の要諦は、そういう行為を起さないでも国民をして感謝の生活を送らしめる点にかかっている。

吾々民衆はあくまでコスタ新大統領を支持するであらう。

そして、その政策の見事な成果を期待するものである。

糸音

### 救済会より礼状

拝啓 急に又寒い日々が続くようになりましてが貴方様には其の後お変わりございませんか。

此の度び御地へ憩いの園増築資金の募金に参らせて頂きました節は多額のお寄付を頂戴いたしました外いろいろ御親切にお世話を頂き本当に有難うございました。今後ともどうかよろしくお願いいたします。早速お礼状をと思いつつも風邪を引いて滞りました為、憩いの園へ行って休みましたのすっかりおそくなり申訳ありません。貴方様からくれぐれも御地の様子によろしくお伝え下さいますようお願いいたします。救済会 渡辺ワルガリ一タ

八月十六日 織田糸音様

### 御知らせと御詫言

謹啓 時下益々御清栄の段大慶に存じます。此の度当別院増築に關しまして皆々様には大変御努力御協力を頂きまして深く感謝いたします。

去る二月十三日全伯中央集議会に於きまして別院増築に關するすべての運営を常任委員会に委嘱されまして、その費用捻出の方法として、特別寄付券を発行し、皆々様に御協力いただいて参りました。が、すでに御承知の通り経済界の未曾有の不況と、加えて各地方の甚大なる天災等の悪條件にみまわれ、発行成績が急激に低下いたしましたので、八月より総監部に於て数回にわたって常任委員会を開催し、善後策を協議いたしました結果、去る十月二日寄付券発行の期限を延長するより他に方法がないとの結論に到りまして左の通り決定いたしました。

一、寄付券発行期限、一九六七年六月廿日まで延長すること。

一、寄付券抽籤期日、一九六七年八月十五日（お盆）に行うこと。

異常な熱意を以って御協力御努力を頂きまして皆々様には誠に申訳ございませんが、右のような次第でございまして、何卒御了承の程御願ひ致します。尚、吾曹洞禅宗発展のため今回別院増築の完成に今後共さらに一層の御協力を賜われます様御願ひ申上げ次第でございまして。

十月四日

曹洞禅宗南米開教総監部護持会 会長 鈴木 梯 一

バストス世話人一同

寄付券 リーフア付

- |    |               |    |
|----|---------------|----|
| 一等 | V.W.セタン 最新型   | 一台 |
| 二等 | フィルコ 最新型23テレビ | 一台 |
| 三等 | フリジール 冷蔵庫     | 一台 |
| 四等 | ベンジツス 印刷機     | 一台 |
| 五等 | 吸引掃除機 アルノ 印   | 一台 |
| 六等 | シンガミ シン       | 一台 |
| 七等 | ルン四波 フル印ラジオ   | 一台 |
| 八等 | セイコー 印刷時計自動巻  | 一個 |
| 九等 | セイコー 印刷シラ     | 一個 |
| 十等 | セイコー 印刷シラ     | 一個 |
| 七等 | エンセラ テイラ「アル」  | 一個 |

世話人が参上いたしました節は何卒多少に不拘 お買ひ上げ下さるようお願い申し上げます。バストスの皆々様



O CONCERTO de HIBARI-GAKUDAN  
 REALIZAR-SE DIA 22 de OUTUBRO AS 19 HS  
 NO SALÃO de COP. BASTOS

二十三日を変更いたしました

来る十月二十三日(日)午後七時  
 会場バストス産業会館

# ひばり楽団演奏会

応援 ツパン音楽倶楽部

オ・クルス音楽団

久々にてすばらしい音楽会を催します  
 御期待下さい

主催 ひばり 楽団

## 小説

### 目屎歯尿 (勝ち負け物語)

快ニュースの出所 2

系音作

彼古沢氏は、自己の主張を通し、自分の  
 の聴いた事以外には何事も信じないのだ  
 、冷静な批判力を欠いているとしか思え  
 ない。

説明には不満足の様子に見受けられた。  
 彼古沢氏は、ピネー口ス方面では有力者  
 である。彼自身付け加えて説明した。

ホテルに帰って見ると、バストスから  
 桂川、畑中、西の三氏が来ていた。

桂川君の話によると、リオ発行のオ  
 グローブ紙に、日本が無条件降伏したことを  
 取り消している、日本が無条件降伏したことを  
 本が奪還した記事がある、と、書抜いて持  
 っていた。

あといくつかの新聞で信用するに足ら  
 めというところではあった。

駐は、武裝解除されて、日本へ駐屯する米軍  
 隊の、武裝解除されて、日本へ駐屯する米軍  
 隊の、武裝解除されて、日本へ駐屯する米軍

隊の、武裝解除されて、日本へ駐屯する米軍  
 隊の、武裝解除されて、日本へ駐屯する米軍  
 隊の、武裝解除されて、日本へ駐屯する米軍

隊の、武裝解除されて、日本へ駐屯する米軍  
 隊の、武裝解除されて、日本へ駐屯する米軍  
 隊の、武裝解除されて、日本へ駐屯する米軍

隊の、武裝解除されて、日本へ駐屯する米軍  
 隊の、武裝解除されて、日本へ駐屯する米軍  
 隊の、武裝解除されて、日本へ駐屯する米軍

見では日本側の要求に対して、マツカー  
 すが其の解答を興えるのに九時間を要し  
 たため、日本全権河辺中將は日本へ帰着  
 するのが一日後、日本は戦勝国として  
 可成無理な要求をしてきているのだ。など  
 と色々快ニュースを話してくれした。

そして、その話はピネー口スの原田と  
 ういふ人が正確にラジオで聴取したのだか  
 ら是非面会して見よというので、明日伺  
 う旨桂川君に伝言しておき、翌朝八時半  
 頃出かけて行ったが不在であった。

ピネー口スに行きつたが、下元氏は既  
 下元氏に会おうと思つたが、下元氏は既  
 に宮腰氏とも会つていたので、会見をや  
 めて、同組合で働いている角田君にたず  
 めて見ると「組合の幹部連中は弱腰でこ  
 まる」と駭いていたので、おおよそ想像は  
 つく。

コチア産組の理事長黒川氏に会うつ  
 もりて訪ねたが不在で何の収穫もなかつ  
 た。

以上で、私達の調査は打切とした。  
 この外に、所謂宿屋ニュースというのがある  
 る。が、ここには大体景気のよい話ばかり  
 りで持ち切り、田舎から調査に行く者は  
 宇頂天になつて、これを土産として帰

宇頂天になつて、これを土産として帰  
 宇頂天になつて、これを土産として帰  
 宇頂天になつて、これを土産として帰

宇頂天になつて、これを土産として帰  
 宇頂天になつて、これを土産として帰  
 宇頂天になつて、これを土産として帰

宇頂天になつて、これを土産として帰  
 宇頂天になつて、これを土産として帰  
 宇頂天になつて、これを土産として帰

宇頂天になつて、これを土産として帰  
 宇頂天になつて、これを土産として帰  
 宇頂天になつて、これを土産として帰

宇頂天になつて、これを土産として帰  
 宇頂天になつて、これを土産として帰  
 宇頂天になつて、これを土産として帰

宇頂天になつて、これを土産として帰  
 宇頂天になつて、これを土産として帰  
 宇頂天になつて、これを土産として帰



て行くのである。善悪何れにせよ真相を知ろうとする者にとつてはきつめて輕率な行為で、このため各地で不詳事件を惹起しているといふことである。

最後にホテルの支配人に投宿客の輿論を綜合した感想をきいたところ、彼も確に何となく云々ぬが、大体新聞の論調に正當ではなからうかと感ぜられた。前回の二ニースも私達のとまつた日あたりに次第に妥當と思われ方面に進み、極論を唱える者は少いようになつたといふ。

そして曰がたつてみれば眞實は判らぬが何れにしても官憲の手を煩わすような不詳事を惹起しないよう大國民としての態度を保つべきだといふような、冷静な態度のものが多いようだ相である。

この調査を結論づけて見ると、一戦勝ニニースの出所は不明である。ニニースの聴取情報が悪くて、同一報道を善悪勝手放恣に解釈し、これが混乱のもとをなしていること。

(以下略) 阿部一朗氏の報告文は以上で了つていゝ。(長いので重複するところは除いた) 怪文書(快ニュース)とは、どんなものか。

阿部氏の調査で判るようになつて、どこから快ニニースを發行するのかわか、出所は、わかれぬが、戦勝信念者は、次々と受け売りなまゝとめて書き綴つたものを、一流したものであろうか、私の手もとに二枚保存したものも参考までに再録して見よう。

戦勝ニニース参照

七月十二日海外同胞に賜はりたる勅語、在外同胞は相寄り相扶けて私利に走らず困難辛苦に耐え、以て日本精神之美を保有せよ。

八月一日 鈴木首相は國民に向つて將に一大決戦期に近づきつつあるを以つて益々賦域奉公の實を挙げ、聖戰遂行の初志を貫徹すべく努力せよ。阿南陸相はあく迄如何なる状態になるとも軍を信頼し決戦に処する覚悟なかる可からず。

八月十日 鈴木首相は全國に向つて和戰何れに決するや咨問せるに、其の一日一般民衆の代表各府縣より続々宮城前に参集し戦争経綫を請願して止まず。

八月十一日 天皇陛下に於かせられては我が陸海軍に対し勅語を賜はりたり、民族恒久の爲め戦闘を継続し以て戦争の目的を貫徹せよ。これに対し米内海相は直ちに参内し、身を以て聖旨に副ひ奉る旨奉答申上げた。

八月十二日午前二時遂に我陸海軍に出動命令下る。

出動聯合艦隊数八〇〇隻、飛行機六千台(第一線より)。

此の日阿南陸軍大將自決せらる。八月十四日 我が国近海に敵の一大機動部隊現われ、上陸作戰に出るものの如し、我が国は之れに打勝つて世界に覇を唱ふるが、全員名譽の戦死をなし、日本帝國の最後を飾るかの岐路にあり、全國民は二つに一つの覚悟を以て全力を尽さんとす。全國民の声を放送する。

八月十五日 大東亞共榮國建設に關する諸理の目的を達成せりと発表。

八月十六日 敵の艦隊は日本近海に集中し來ると見、直ちに開戦、二時間後敵の四百隻を撃滅せり、引つゞき硫黃島沖繩を包圍し接収せり。

大吹岬付近戦況八百隻集中、三五一隻、八百隻、四百隻、四百隻、五百隻。

マニラ島、サイパン島、スラム島占領。

日本の使用せる爆弾は高周波爆弾にして沖繩にニヶ所使用せし爲め十五分に於て敵十七万を撃滅せりと同時に我方も亦爆死せるものを曳出せり、四時間にして完全に我方の奪還する処となれり。

八月十七日 米國より印度洋の獨立並に太平洋艦隊の引渡り大東亞共榮國を承認し來る。此の帝國は英米ソに對し無條件降服を勧告せり。

八月十八日 ウラジオストツク攻撃後八時間にして之れを陥落せしめたり。投降者一千名余、戦車三千台、飛行機一千五百台、本日ソ満國境に於てソ連軍約二十万を包圍し捕虜として収容せり。

八月十九日 英米和文は我方の要求せる六ヶ条を全面的に承認し、無条件降服に依り、正午東京に於て調印を終る。之れにおくること四十五分にしてソ連亦無条件降服を承認せり、ウラル山中に於てソ連兵約百五十万を捕虜とせり。(白系ロシア獨立國建設中と思はる)。

八月廿一日 迫の鐵道を綜合するに、我艦隊の嚴重なる監視のもとに敵降服艦隊約六百隻日本へ向け護送中。

パナマ運河は我艦隊により監視中。

世界に存在する米國の権益を没収す、ユタヤ人の財産資本は共移動を禁ず、ウラル山付道に白系ロシア人により獨立國を形成せしむ。

世界の排日運動に携わりし者の処罰、此後通信網は我國の監視下におく。

以下次号



Balcock  
B-300

# 世界的經濟鶏



寄稿

福 滝 温

## 烟中さんの思い出 (一)

平凡の中の非凡

一昨年烟中さんが逝去されてから暫くたつた週報紙上に、故烟中さんの逸話類構はない、から、投書して欲しい(悲口でも記事が出ていたので、どんな逸話、思出話が出るかと、大変楽しみにして、毎号週報の出るのを首を長くして待つていたが、一向それらしいものが出ず(不着の号も何回あったので、その中に出ていたのかも知れないが)既に一年も来ようとして、いるのに音沙汰なしとは、誰からもないのかとガツカリさせられた事であつた。

或は週報氏が一經めにして、烟中さんの思出特輯号でも出されるのかも知れないと推測しても見たが、どんな人でも探せば変つた話の五つや六つはあるもの、況して烟中さん程の人に、それがない筈はないが、然し、もしも予想を裏切つて、何もないとすれば、餘りにも淋しい事と思ひ、其の当時、何とか記憶を辿つて、氏の逝去を悼み、偲ぶよすがに致した、矢張り、これと云う話も思い浮ばず、致し方ないと思ひ、匙を投げていた処、今度週報氏から、六七年度号に何か書けとの依頼を受けたので、こんな記事が果して読者物になるだろうか、と危惧しながらも、小ぢな思出話を二、三並べて、烟中さんを偲ぶ事とする。

そして私の拙い記事が、烟中さんの逸話を引き出すキッカケになれば、これ以上のは喜ばないと思ひつつ、稿した拙文(足跡)の最後の項で御承知の様に、一九三八年九月、トレスバラス移住地へ転勤する迄の、たつたの二ケ年、それと直接、烟中さんの膝元ではなく、今計の見習として、事務所の隅で働いていたのだから、さしたる思出のあるう筈はなく、微かに記憶に浮ぶのは、次の様な事を、些細な事許りである。茲で楽屋裏を打ち開けると、種々な、在バストス時代の古い写真帳を出して、次々と眺めていたら、移住地事務所前で撮した、ブラ拓職員全員の記念写真が目にとまり、それには、烟中さん自筆の「ス」と八日、烟中仙次郎と云う署名がある。それと並んで、一線会館で厳修された、十周年記念開拓先没者慰霊祭の写真があり、慰霊文を読まれる烟中さんの後姿



が見える、そこで思出したのが、其の懸  
霊文である。これは私が書いたものであ  
った。  
丁度其の頃、ブラ拓事務所には、後日  
日本へ帰えられた、池田邦重君と言う能  
筆家があり、又鈴木盛造氏も達筆家であ  
った。  
それなのに私の様に下手なものに、と  
うして依頼されたのだらうと不審に思い  
、賃ねて見たら、池田君等は既に外の人  
の懸霊文を引き受けられていたもので、同  
じ人許りで、と言いつて煙中さんの分  
が私に廻って来た次第であつた。  
や、其の他の人に行かず、お門違いの会  
係に来たのか、庶務係などでは十周年  
祭典の準備で仕事が出来ないで、手  
う、援軍として会係の出動に俟つと言  
うことになつたらしい。  
文の骨子は煙中さんが作られたのかど  
うか、私には窺い知る限りではなかつた  
が、大体こんな内容で、適宜に筆を加え  
て、旨くまとめ、巻紙に毛筆で清書して  
呉れとの事であつた。  
全くの不意打で、而もブラシルに來て  
から、毛筆など一度も手にした事がない  
ので面喰らひ、大いに迷つたが、心臓に  
毛を生やして引き受けた訳であつたが、  
出来上つたものを、煙中さんに持つて行  
つたら、一通り目を通されてから、良く  
出来ている、大変結構と、その旁を猫つ  
て下さつた。  
それの仕事の中と言つてよい程の事柄  
なのに、礼を言われて、褒められて、大  
変嬉しかつた記憶がある。  
然し考えて見ると、三、四年も昔の事と  
なると何事も総べて、霞霧の彼方に薄れ  
ボヤリして、誠に頼りない次第であるが  
、或る日の事、支配人に用談のある客が  
來られ、支配人室に通つて暫く話して居  
られたうちに、急にカタビシ大きな音が  
したと、と思つたら、松本さんが慌てて  
跳び出して來られ、皆大急ぎで來て、  
と怒鳴られる。  
何事ならんとビックリして乍ら支配人室  
に駆けつけ、煙中さん、誰に裏口のお  
客さんか、誠にどうもバツの悪そうなお  
客さん、立って居られた。  
煙中さんは何事によらず、暴力を揮う  
のを極端に嫌はれた様で、日本の故犬養  
元首相ではないが、話せばわかる主義の  
人であつたらしい。  
さて、この話は、以前誰かが、週報  
紙上に書いておられた、煙中さんの武勇  
伝とか、何とか云う逸話と同じものであ  
つたかも知れないと思つた。ブラ拓囑託  
になつて居られた、上田平吉氏は、バス

トス移住地の更生は養蚕を措いて外なし  
と、心から思ひ込んで居られたらしく、  
製糸工場主任時代もそうであつたが、移  
住地事務所へ移られてからも其の調子で  
、次から次へと案を考へ出して、煙中さ  
んに説明して居られたが、上田さんは可  
成り声が低い方で、反對に煙中さんは誠  
にオットリして必要以上の声は出されな  
い低い声の方だつたので、支配人室で話  
中さんの成程、成程と言う短かい返事許  
り、で、意見とか、取り合はなかつては、  
聞えなく、上田さんにコテンコテンに吊  
けられて、煙中さんは十年、二十年、否三  
十年経つても、その様には受取れたもので  
、華々しい挙指言動はなく、想像される  
考へてから、処置される人柄であつたら  
く、その為、多勢の入植者から、のう  
ら、煙中とか、グズ仙とか陰口を言わ  
れた様であるが、グズ仙とか陰口を言  
いた、永年作の珈琲栽培は無理であり、  
米作、棉作等も長続きしないであらう事  
は、此の地力缺乏の移住地を百年も二百年  
も吾、半永久に栄えさせて行くには、ど  
んな方針で進めば良いのか、どんな作物  
を作つたら良いのか、口には出さなくとも  
、日夜、肝胆を碎いて考へ悩んで居ら  
れたであらう事は、次の事柄からも想像さ  
れる。  
以下次号

十一月一日、二日は

ブラシルのお盆

お盆のご用意に

(いなりずし)

あぶらげ

御注文承ります

デイスデノベンプロ街

筒井豆腐店

又は

梶田商店

へ御申込み下さい



# 御 禮

バストス=アメリカ フットボール倶楽部のジレトリアより  
下記の方々がバストス体育面に御力下され、その拡張発展  
に、御援助の御恩召しを以て、多大の御寄付を賜りました  
ことを厚く御礼申し上げます

コチヤ産組バストス倉庫 様	50.000
バンデランテ産組バストス出張所 様	50.000
ブラタグ製糸株式会社 様	50.000
グランジマバストス組合 様	30.000
信 太 氏 様	30.000
バストス養 鶏 組合 様	20.000

アメリカ フットボール倶楽部会長  
ルイス カルロス フェラリー



カーザス  
ペルナ  
ンブカ  
ーナス  
大割引  
十月中  
続行  
一割引  
二割引  
三割引

よい品が安く

手に入る

このチャンスに

お逃がしなさい

ますな

いろいろよい反物が

店内山とつまれて

います

FILIAL BASTOS

CASAS PERNAMBUCANAS



# 岡山薫文史近日来植か

本派本願寺開教師、岡山薫先生が近日御講下さるゝの噂がある。名并を以て知られた岡山先生は、ブラシル唯一の婦人開教師であり、美顔と、その并古のさわやかさに加えて、諧謔を交じえた講演と、天声の美声を以て、歌謡曲、民謡、流行歌などを巧に押入して、各地の教を判りやすく説かれるので、各地方から引張りだして、席の温まる御出ない御多忙の中を、特にバストスへ御出張下さるの噂である。

伊藤熊三郎氏、未だ退院せず

去る九月二十三日、輪禍にて重傷され、伊藤さんのご子息清三郎君は、よりやた退院され、自宅で養生されるまでに、なつたそうであるが、父君熊三郎さんは、ツパン、サンタカ、この暑さの中さぞご難儀な事であらう。災難とは言い条、まるで狂犬に噛みつかれたような不幸であつた。謹んで御見舞申上げると共に、一日も早く快癒され、ご退院の日の来ることを読者と共に神仏に祈らう。

お笑コント オブリガードとトマノク 勝 市

三十年前、日本から来たばかりで、伯語はワッパリ解からず、時々とんでもない失敗を演じた。私は大工としてセラリヤの佐藤福太郎さんのお世話になり、初めて建築場に出、働いた日の事であつた。道端へカミニオンから降りた瓦を建築場までかついで運ぶのは大変だと言、エヨを借りて運んだ。夕方になつてその車を引君（これも新来）が返し行ったが、帰つて来て、エヨさん、有難うと云うのは、ブラジルの語で何んと言うのだい。もうオブリカードと言ふんだよ。E「もう外かに言ひよはないか？」 N「アグラデシドとも言ふが、そんな言葉はめつたに使わないよ」 N「どういふことだい」 E「そりやケツでも喰らえと言ふことだ」 N「うへ……どうりでも唐奴怒ったんだ」 E「一体、どうしたんだい」 N「オブリガードもトマノクも覚

## 高压線に注意

養鶏家に引込んである電氣の高压線は一万一千ボルトですから、その線の下に大きな樹木を植えたりするのは危険ですから伐り取つて下さい。又導入箱のある下の辺が草にならないう様、御注意下さい。漏電、引火の危険、人命に及ぶこともありますから、くれぐれも御注意ねがいます。右、電氣会社へ御協力下さるよう、御注意までに御知らせ致します。

インブレーザE.E.V.P

各位

えいたんだが、どちらがありがたうか忘れたもんで、両方言えどどちらかが当たらうと思つてね、オブリガード、トマノクと言つて来たんだよ。一つの井戸を私の家とソ君と外人の床屋で使用して居た時の事であつた。ソ君の老母が、床屋の嫁はん、何言うてん、ネーはん、砂糖借してくれ言うてんの。姑さん、砂糖借してくれ言うてんの。老「そりや、ことわんなはれ。あの毛唐はん、借しだらもう戻さへん。」 E「姑さん、今日は日曜やさかいに、この店も閉つてゐるし、赤ん坊の乳作る言ふのやさかいに、借してやんなはれ。」 E「あはらし、返さんもん、借せるかいな。」 E「ネーはん、ブラジル語知つていても駄目やなあ、お、毛唐はん、アスカ、アスカはテンヤけど、おまはん、借してもアスカは返した事あらへんさかいに、床屋の細君が目をパチクリして帰るのを見て老婆は、お、わしの方があんたよりブラジル語上手とッせし。 終り



かんづめの悲鳴

婦人護身用の新兵器出現、巻煙草の箱くらの大きき、プラスチック客器に圧搾空気が封じてあり、暴漢におそれた時など、その箱をにぎりつぶすと、キヤと物すごい悲鳴が連発する。女性には暴漢などにおそれると思しき余り、声も出なくなり、被害を受けることがあつたといふのがヒントで、人悲鳴が發明されたもの、發明者はオーストラリアのフリスベーン在住のトシノリスさん。女性の夜中一人歩きは禁物だが、これさえあれば先ず安心。

句会おしらせ

十一月六日(水曜日)夜七時  
会場 今回はコチヤ村佐藤耕雨居

題 打水 (水まく) 蚶 ふよ  
胡氏 きうり

紅ちどり(蘭の花の名です)  
原名ソフロニツチ  
大輪朱色の美花

おいしいフランク

バスストス名物  
フランク

シユラスコ用  
カザメント用  
ご宴会用  
ご家庭料理用

フリゴリフイコ

ブラリシタ商会

売ります

カバロ  
カロツサ

若くてよく  
仕事をする馬

御希望の方は左記へ

ウニオンII区

溝越道

シネマ予告

十月十八日(火)十九日(水)夜八時

2本立

松竹コロリド  
はだしの花嫁

倍賞千恵子 鶴田 浩二

今日のはあかちゃん  
十月二十五日(火) 十月六日(水)

吉永小百合 三田 明子

日活コロリド  
鉄火場破り

石原裕次郎 若川いづみ 小沢 昭一 井上昭文

松竹コロリド 十月二十六日(水)夜七時半一回限り  
シネバストス九周年記念 映画の夕

入場無料 入場券は信太住宅まで取りにい

十一月一日・二日 十四時、十九時半  
二十時半 三回興行

東宝コロリド 三日は夜九時半一回  
怪談

仲代達矢 丹波哲郎 林 与一 三国連太郎

村松道平 岸 旗江 津島 恵子 渡辺 美佐子 新珠 三千代 中村 雁次郎 中村 錦右衛門

こどものあつまり

十月二十九日(土) 三十日(日)  
夜七時半 から

ホリネス教会にて

吉野義男 先生(アマチュア)

こどもにわかるよう  
ブラジル語でお話します

スライドと

絵はなし(紙芝居)

このアビーズを、ごらんになつた、おとうさん、おかあさん、とうか、子供さん方にぜひでかけるよう、おすすり下さい

Reunião dos meninos. (das meninas)  
dia 29 (sabado) e 30 (domingo) próximo  
às 19.30 Hs na Igreja HOLINES

Vende-se uma Carroça



